

平成 20 年度
石岡市男女共同参画基本計画に基づく
事業実施状況
(平成 20 年 12 月末現在)

基本目標に基づく施策の展開方向

1 男女の人権の尊重と正しい男女共同参画理念の普及啓発

- 1-1-1 男女共同参画に関する情報の提供, 理念の普及
- 1-1-2 多様な媒体を通じた情報提供・啓発
- 1-1-3 地域に根ざした啓発活動(市民との協働)
- 1-1-4 男女がともに理解し合う社会
- 1-2-1 学校教育における教育・学習の充実
- 1-2-2 家庭や地域における教育・学習の充実
- 1-2-3 女性のエンパワーメント, 学習機会の充実
- 1-3-1 女性の人権尊重のための啓発
- 1-3-2 適切な情報提供・相談機能の充実
- 1-3-3 DV等被害女性の保護と自立支援
- 1-3-4 適切な相談対応のための調査・研究

2 男女共同参画の視点に立った社会制度や慣行等の見直し

- 2-1-1 地域や家庭等での慣行の見直し
- 2-1-2 苦情等相談窓口の充実
- 2-1-3 社会制度等の見直しに係る情報の提供
- 2-2-1 メディアを活用した男女共同参画の推進
- 2-2-2 青少年等に影響を及ぼすメディア環境の整備
- 2-2-3 メディアを読み解く能力の向上

3 あらゆる分野における政策・方針決定過程への共同参画

- 3-1-1 審議会・委員会等への女性の参画促進
- 3-1-2 女性の登用・人材育成
- 3-1-3 女性の人材情報の収集・提供
- 3-2-1 チャレンジ支援のための情報収集・提供
- 3-2-2 チャレンジする人への相談機能の充実
- 3-2-3 チャレンジモデルの提供

4 職場での平等, 家庭や地域での生活と仕事の両立

- 4-1-1 仕事と生活の調和に関する意識啓発の推進
- 4-1-2 仕事と子育て・介護等との両立支援策の推進
- 4-1-3 地域活動への男女共同参画の促進
- 4-2-1 男女雇用機会均等の推進
- 4-2-2 ポジティブ・アクションの推進
- 4-2-3 女性の能力発揮, 再就職支援
- 4-3-1 介護保険制度の適切な運用
- 4-3-2 高齢者・障害者の自立した生活の支援
- 4-3-3 高齢者虐待の防止
- 4-4-1 女性の健康管理・保持促進
- 4-4-2 妊娠・出産等に関する健康支援
- 4-4-3 性感染症の予防等に対する知識の普及・啓発

5 国際的な視野に立った男女共同参画の推進

- 5-1-1 国際的動向の把握と情報提供
- 5-1-2 国際的動向を踏まえた施策の展開
- 5-2-1 国際交流の推進
- 5-2-2 国際理解教育の推進
- 5-2-3 外国人が暮らしやすい環境の整備

1 男女の人権の尊重と正しい男女共同参画理念の普及啓発

(1) 男女共同参画に対する正しい理解の浸透, 普及啓発

事業	事業概要	H20 予算額 (千円)	事業実施状況 (平成 20 年 12 月末現在)	事業予定 (平成 21 年 1~3 月)	担当課	施策の 展開方向
広報紙による啓発	毎月 1 回, 市の広報紙「広報いしおか」に「ハーモニーコーナー」を設け, 男女共同参画推進に関することや, 市の施策や, 国・県事業の情報を提供する。	—	広報いしおか「ハーモニーコーナー」において, 毎月, 男女共同参画に関する記事の掲載を行った。 ・掲載内容: 男女ともに活躍する職場づくり, 生活環境に応じたワークライフバランス, 地域活動での女性の活躍など	広報いしおか「ハーモニーコーナー」において, 毎月, 男女共同参画に関する記事の掲載を行う。	企画課	1-1-1
男女共同参画セミナー	市民を対象に, 各分野から男女共同参画推進のテーマに沿った講師を招き, セミナーを開催する。	245	さわやかハーモニーセミナーを全4回開催した。 ・第 1 回「定年後の幸せ生活の実現のために」平成20年7月26日(土) ひまわりの館 参加者29名 ・第 2 回「国立女性教育会館視察」平成20年8月23日(土) 参加者19名 ・第3回「茨城県女性センター主催公開講演会参加」平成20年10月12日(日) 茨城県女性プラザ 講師 三屋裕子 参加者26名 ・第 4 回公開講演会「自分らしく生きる」平成20年11月29日(土) ひまわりの館 講師 石川牧子 参加者114名	今年度事業は左記により終了した。	企画課	1-1-1 1-1-3
チャレンジ支援事業	女性の様々な分野へのチャレンジに対する支援について, 情報の提供や, 身近な事例の収集・紹介により, 意識啓発に努めるとともに, 県女性プラザ男女共同参画支援室や(財)21世紀職業財団等の関係機関と連携し, 相談体制を整備する。	—	関係機関の主催する女性のチャレンジ支援講座などの情報を, 広報いしおかに掲載して啓発を図った。(2回)	引き続き, 広報いしおか, ホームページを通して情報提供を行う。	企画課	1-1-3
各種事業との連携	市主催で行われる市民参加のイベントや事業と連携し, 効果的な普及啓発を図る。	—	市民参加のイベントにおいて, 男女共同参画セミナーの案内を配付した。	市主催のイベントや事業会場で男女共同参画に関するパンフレット等を設置し, 啓発を図る。	企画課 関係各課	1-1-2

事業	事業概要	H20 予算額 (千円)	事業実施状況 (平成 20 年 12 月末現在)	事業予定 (平成 21 年 1~3 月)	担当課	施策の 展開方向
国・県の啓 発事業との 連携	国の「男女共同参画週間」、県の 「男女共同参画推進月間」に合わ せ、集中的に啓発活動を行う。	—	県「男女共同参画推進月間」である 11 月に、さわやかハーモニーセミナー公開 講演会を実施。また、広報紙、防災無線 を通じて推進月間を広報した。	引き続き、国・県の実施する啓発事業こ ついて、広報紙等を通じて広く市民に広 報する。	企画課	1-1-1
出前講座	各種団体やグループ等が行う学 習会等で、職員が男女共同参画に ついて説明する。	—	53 のテーマを設定し、各種団体やグルー プ等が行う学習会等で、職員が出向き説 明した。実施回数 25 回 (男女共同参 画については 0 回)	予定回数 1 回 (男女共同参画については、0 回)	生涯学習課	1-1-3
			市内団体へ働きかけ、男女共同参画こ ついて説明した。 1 回	随時実施する。	企画課	
人権教育講 演会	講師を招き講演会をもつ。市内全 教職員 500 人に、人権教育の推進 について啓発する。	10	市内全教職員対象に中央公民館で実施。 平成 20 年 8 月 7 日 講師; 茨城県人権教育中央研修会講師 (茨城大学非常勤講師) 鈴木 宏治先生 演題; 「IT 時代における人権の今(一相 手の気持ちで考える)」 子ども達のおかれている現状と教職員と してあるべき姿勢について研修した。	今年度事業は左記により終了した。	学校教育課	1-1-4
教育講演会	講師を招き講演会をもつ。市内全 教職員 500 人に、今後の教育の方 向性を探り、よりよい教育活動の 推進について啓発する。	50	市内全教職員対象に中央公民館で実施。 平成 20 年 8 月 6 日 講師; 中央教育審議会委員(東京大学大 学院教授) 市川 伸一先生 演題; 「教えて考えさせる授業」による 学力の定着と深化 基礎基本の定着・深化・活用を促す授業 設計について研修した。	今年度事業は左記により終了した。	学校教育課	1-1-4
計画訪問で の人権教育 の啓発	市内 27 校に計画的に訪問し、教 育的な課題・目標等を聞くととも に、授業参観をする。教育全般に ついて、指導・助言を与える。	—	計画訪問(全幼小中学校実施)の際に、各 校の実態を把握するとともに、全教員の 授業(道徳、特別活動は必須)を参観し、 指導体制や指導のあり方、保護者との連 携等について指導・助言した。また、人権 教育の全体計画及び年間指導計画を閲 覧し、指導・助言を与えた。	今年度事業は左記により終了した。	学校教育課	1-1-4
生涯学習中 央大会	家庭教育に関する学習情報の提 供とその啓発を図るために市内	1, 122	—	2 月 7 日(土)開催予定 ・家庭教育学級体験発表並びに	生涯学習課	1-1-4

事業	事業概要	H20 予算額 (千円)	事業実施状況 (平成 20 年 12 月末現在)	事業予定 (平成 21 年 1～3 月)	担当課	施策の 展開方向
	各保育園，幼稚園，小・中学校に家庭教育学級を開設し中央大会を開催する。			記念品贈呈 ・オアシス運動表彰並びに優秀作品発表 ・講演会 講師 石原良純 「石原家の家族愛」		
家庭教育学級	市内各保育園，幼稚園，小・中学校で保護者対象に行う家庭教育に関する学習を各学校等の企画により開催。年度末（2月頃）に中央大会を開催。実践事例として「わが家の子育て」の文集を作成し，啓蒙を図る。	2,624	石岡市内 6 幼稚園，2 保育園，19 小学校，8 中学校で実施している。参加している家庭教育学級生は 1,943 名。どの学校も年 4 回以上の家庭教育学級を開催している。	21 年1月～3 月にどの学校も家庭教育学級閉級式を開催する予定。	生涯学習課	1-1-4

(2) 男女共同参画を推進し多様な選択を可能にする教育・学習の充実

事業	事業概要	H20 予算額 (千円)	事業実施状況 (平成 20 年 12 月末現在)	事業予定 (平成 21 年 1~3 月)	担当課	施策の 展開方向
【再掲】 男女共同参画セミナー			「1 (1) 男女共同参画に対する正しい理解の浸透 普及啓発」に掲載		企画課	1-2-2 1-2-3
県海外派遣 事業「ハー モニーフラ イト」参加 者に対する 補助	茨城県が主催する、人材育成を目的とした女性の海外派遣事業に参加する市民に対し、補助金を交付する。	130	事業について広報いしおかを通じて情報提供を行ったが、参加希望者がなかった。	今年度事業は左記により終了した。	企画課	1-2-3
【再掲】 チャレンジ支援事業			「1 (1) 男女共同参画に対する正しい理解の浸透 普及啓発」に掲載		企画課	1-2-3
【再掲】 出前講座			「1 (1) 男女共同参画に対する正しい理解の浸透 普及啓発」に掲載		企画課 生涯学習課	1-2-2
【再掲】 人権教育講演会			「1 (1) 男女共同参画に対する正しい理解の浸透 普及啓発」に掲載		学校教育課	1-2-1
【再掲】 教育講演会			「1 (1) 男女共同参画に対する正しい理解の浸透 普及啓発」に掲載		学校教育課	1-2-1
【再掲】 計画訪問での人権教育の啓発			「1 (1) 男女共同参画に対する正しい理解の浸透 普及啓発」に掲載		学校教育課	1-2-1
心の教育の 推進	道徳教育・特別活動・総合的な学習の時間を中心に、各校で、心の教育を重点目標として推進する。	-	各学校において年間指導計画の作成及び実践 各校1名豊かな心育成コーディネーターをおき、豊かな心を育てる活動の推進 11/4 に市内全幼小中学校及び高等学校及び関係団体の協力を得て、「合同あいさつ運動」の実施	2月に「第2回豊かな心育成推進協議会」を実施し、今年度の活動報告を行う予定。	学校教育課	1-2-1
薬物乱用防 止教室	講師を招き、8校の中学生全員に、薬物乱用防止について講演をする。	-	市内8中学校で実施。 ・平成20年5月22日 柿岡中、有明中 ・平成20年5月26日 城南中、国府中 ・平成20年5月28日 八郷南中、園部中 ・平成20年5月29日 府中中、石岡中 講師;茨城県薬物乱用防止指導員	今年度事業は左記により終了した。	学校教育課	1-2-1

事業	事業概要	H20 予算額 (千円)	事業実施状況 (平成 20 年 12 月末現在)	事業予定 (平成 21 年 1～3 月)	担当課	施策の 展開方向
【再掲】 生涯学習中央大会			「1 (1) 男女共同参画に対する正しい理解の浸透、普及啓発」に掲載		生涯学習課	1-2-1 1-2-2
【再掲】 家庭教育学級			「1 (1) 男女共同参画に対する正しい理解の浸透、普及啓発」に掲載		生涯学習課	1-2-1 1-2-2
放課後子ども教室推進事業	放課後に学校の校庭や教室等において、地域住民の参画を得て、子ども達とともにスポーツ、文化活動、交流などの取組を実施する。	2, 035	吉生小学校、恋瀬小学校の 2 校で実施。吉生小学校では 52 名、恋瀬小学校では 43 名の児童が参加している。	21 年 1 月～3 月も実施内容の変更はないが、来年度新たに開設予定の葦穂小学校、小幡小学校で職員向け説明会と保護者説明会を実施予定。	生涯学習課	1-2-2
放課後児童対策事業	両親が共働きなどで、下校後家庭に家族がいない 3 年生以下の児童について、適切な遊び場や生活の場として児童クラブを開設する。	67, 761	石岡市内 19 小学校の内、15 校で学童保育を実施している。12 月末現在で 487 名の児童が放課後児童クラブを活用し生活の場として利用している。	継続実施	生涯学習課	1-2-2
学校いきいきプラン推進事業	多様な経歴を有する社会人を講師とした学習活動の他、体験学習や地域の人たちとの交流を通じて、児童の生きる力を育成する。各学校において事業計画に基づき事業を実施する。(講師を招へいしての特別授業、校外指導、社会科見学、各種体験学習等)	17, 374	各学校において、事業計画に基づき、各種事業を行った。 ・小学校 そば打ち体験事業、稲作体験学習、味噌作りの体験学習、国際理解教室、合唱実技講習、社会科校外学習、福祉体験校外学習他 ・中学校 学習支援ボランティア事業、部活動の技術指導、不登校生徒解消支援事業、進路体験学習 他	引き続き、事業計画に基づき、各学校において事業を実施していく。	教育総務課	1-2-1
思春期ふれあい体験学習	中学生を対象に乳幼児とのふれあいを通して、生命の大切さ、父性・母性を育てることを目的として実施する。	100	8 月の子育て相談室において実施 36 人/3 回	今年度は終了	健康増進課	1-2-1
石岡市食生活改善事業	石岡地区、八郷地区の食生活改善推進委員が市から委託をうけ、消費生活展、良い食生活をすすめるためのグループ講習会、茨城の郷土料理普及、親子の食育教室等の	1, 231	地域等において、食生活に関する知識の普及と食育の推進を行った。 ○委託事業の実施 よい食生活をすすめるためのグループ講習会、ヘルスポーター 21 事業及びヘルスポー	○委託事業の実施 ・よい食生活をすすめるためのグループ講習会 ・高齢者のための低栄養予防食育教室 ・肥満予防ヘルシー献立講習会	健康増進課	1-2-2

事業	事業概要	H20 予算額 (千円)	事業実施状況 (平成 20 年 12 月末現在)	事業予定 (平成 21 年 1~3 月)	担当課	施策の 展開方向
	活動を行っている。		ターの会ミニ組織化事業、高齢者のための 低栄養予防食育教室、親と子の料理教 室、男性のヘルシークッキング、肥満予 防ヘルシー献立講習会、牛乳・乳製品調 理講習会 ○食事バランスガイド活用の普及活動 ○イベント会場での普及推進活動 ○その他市等協力依頼による活動	○食事バランスガイド活用の普及活動 ○その他市等協力依頼による活動		

(3) 女性に対するあらゆる暴力の根絶

事業	事業概要	H20 予算額 (千円)	事業実施状況 (平成 20 年 12 月末現在)	事業予定 (平成 21 年 1~3 月)	担当課	施策の 展開方向
相談窓口の 周知	「広報いしおか」や市のホームページで各種相談窓口の周知に努める。	—	毎月「広報いしおか」に各種相談窓口の 予告記事や児童扶養手当等の相談や至 急について掲載し、市民に周知した。 市のホームページで、各種相談業務の案 内を掲載したほか、チラシ等を窓口に設 置し広報した。	引き続き、「広報いしおか」やホームペ ージを利用して周知する。	秘書広聴課 企画課 社会福祉課 こども福祉課 健康増進課	1-3-1 1-3-2
女性のため の困りごと 相談	女性相談員が、DVや離婚・子育て などの家庭内の悩みを中心に、 さまざまな困りごとの相談を受け る。	315	定期的な相談日を設け、実施した。 ・毎週木曜日 市役所 毎月第4火曜日 八郷総合支所 ・相談件数 面接相談32件、電話相談8 件	引き続き、定期的な相談を実施してい く。	企画課	1-3-2
女性問題支 援ネットワ ーク会議	市関係各課及び関係機関が連携 し、DV問題等について、総合的 かつ計画的な解決支援を行う。	—	ネットワーク会議を関係各課（秘書広聴 課・市民課・社会福祉課・こども福祉課・ 保険年金課・健康増進課・建築住宅指導 課・学校教育課）及び石岡警察署生活安 全課、市女性相談員により組織し、各担 当の認識を深めるとともに、相互連携を 確認した。(1回)	会議は左記により終了。引き続き、DV に関する相談とその支援について、連携 を図っていく。	企画課 関係各課	1-3-2 1-3-3 1-3-4
女性相談員 協議会	「女性のための困りごと相談」に おいて、相談者に対し適切に対応 するため、情報の把握に努めると ともに、相談事案の調査・研究を 行う。	—	協議会を開催し、相談員間の情報の共有 化を図るとともに、つくば市相談員との 研修を実施し、相談事案の研究を行った。 ・協議会・研修会 各1回開催	教育カウンセラー、学校適応指導員との 研修を予定している。	企画課	1-3-2 1-3-4
法律相談	弁護士が、相続・離婚・金銭貸借 などの民事案件について相談に 応じる。	1,632	法律相談を全36回(相談者237人)実施し た。 八郷総合支所 9回(相談者61人) 石岡市役所 27回(相談者176人)	引き続き、月4回 全12回(相談者84 人)を実施する。	秘書広聴課	1-3-2
関係機関と の連携強化	要保護児童対策事業や母子保健 事業との連携を強化することによ り、早期の発見、対応に努める。	—	定期的かつ必要に応じた状況の把握、関 わる機関相互の情報交換が重要。虐待相 談52件 虐待の疑いや低体重出生児等に対して、 こども福祉課、保健所、病院等関係機関と の連携強化を図った。	要保護児童対策地域協議会 2月に開 催予定 引き続き必要に応じて関係機関との連 携を強化する。	企画課 こども福祉課 健康増進課	1-3-2

事業	事業概要	H20 予算額 (千円)	事業実施状況 (平成 20 年 12 月末現在)	事業予定 (平成 21 年 1～3 月)	担当課	施策の 展開方向
子育て支援 短期利用事業	緊急一時的に母子を保護することが必要な場合に、施設等で一定期間養育・保護を行う。	114	利用人数0人 委託先1ヶ所	継続実施	こども福祉課	1-3-3
セクハラ防 止研修	管理監督者等職員を対象に、セクシュアルハラスメント防止のための研修を行う。	—	・臨時職員・嘱託員を対象にセクハラ防止策の内容を含む研修を実施した。 実施 4回(各2時間) 175名受講 内容 セクハラを受けないために、セクハラを受けた場合の対応他 ・第5・6 部過程研修にセクハラ防止に関する項目を取り入れた。 第5部研修 新任係長級 18名受講 第6部研修 現任係長～課長補佐級 25名受講	予定なし	総務課	1-3-1
国事業との 連携	毎年 11 月に実施される「女性に対する暴力をなくす運動」の期間に合わせ、意識の啓発を行い、女性の暴力の問題に関する取組の強化に努める。	—	市内施設にポスターやチラシを設置し、啓発を図った。 期間に合わせ、男女共同参画セミナー公開講演会を行い、啓発を図った。	運動期間に関わらず、DVに関する国事業を広報紙やチラシを通じて広報していく。	企画課	1-3-1

2 男女共同参画の視点に立った社会制度や慣行等の見直し

(1) 社会活動の自由な選択に影響を与える社会制度や慣行の見直し

事業	事業概要	H20 予算額 (千円)	事業実施状況 (平成 20 年 12 月末現在)	事業予定 (平成 21 年 1~3 月)	担当課	施策の 展開方向
【再掲】 広報紙による啓発				「1 (1) 男女共同参画に対する正しい理解の浸透 普及啓発」に掲載	企画課	2-1-3
【再掲】 相談窓口の周知				「1 (3) 女性に対するあらゆる暴力の根絶」に掲載	秘書広聴課 企画課 社会福祉課 こども福祉課 健康増進課	2-1-2
【再掲】 女性のための困りごと相談				「1 (3) 女性に対するあらゆる暴力の根絶」に掲載	企画課	2-1-2
【再掲】 出前講座				「1 (1) 男女共同参画に対する正しい理解の浸透 普及啓発」に掲載	企画課 生涯学習課	2-1-1
石岡市地域 女性団体連 絡協議会補 助	石岡市地域女性団体連絡協議会が行う、女性団体の向上発展に必要な調査研究、女性の教養文化・福祉活動の推進、講習会・研修会等の事業に対し補助する。	382	○通年事業 ・各地区敬老会への参加 ・買物袋持参運動 ・食用廃油の回収 ・古切手回収 ・交通安全街頭活動 ○子育て支援まっとスペース 4 回開催(6.7.10.11 月) ○地女連専門講座 3 回開催(4.8.12 月) ○ハンセン病施設訪問 7 月 29 日(火) 参加者 27 名 ○消費生活展チャリティバザー 10 月 18 日(土)19 日(日)	○防災関連講演会 2 月 19 日(木) ○県地女連女性のつどい 2 月 23 日(月) 県民文化センター	生涯学習課	2-1-1
担い手育成 総合支援協 議会(認定 農業者の認 定・再認定)	自らの創意と工夫に基づき農業経営の改善を計画的に進めようとする者を地域の担い手として位置付け、農業経営の安定性の確保等に資する。 ・農業経営基盤強化の促進に関する基本的な構想(平成 18 年 8 月策定: H18~27)	-	家族経営協定の推進を行った。 11 月 11 日・14 日, 12 月 19 日の計 3 日間。	協定書の回収及び審査を行う。 調印式を開催する。	農政課	2-1-1

事業	事業概要	H20 予算額 (千円)	事業実施状況 (平成 20 年 12 月末現在)	事業予定 (平成 21 年 1~3 月)	担当課	施策の 展開方向
	※夫婦間の家族経営協定の推進を図り、女性が農業経営や共同経営者として意思決定に参画する。					

(2) メディアにおける男女共同参画の推進

事業	事業概要	H20 予算額 (千円)	事業実施状況 (平成 20 年 12 月末現在)	事業予定 (平成 21 年 1～3 月)	担当課	施策の 展開方向
多様な受け手を意識した公的広報の表現	「広報いしおか」など公的広報について、性別に基づく固定観念にとらわれず、また、高齢者や年少者など多様な受け手を意識し、共感が得られる表現を行う。	16,688	広報紙作成の際は、性別に基づく固定観念やかたよりがよいよう気をつけている。また、高齢者や年少者など多様な受け手を意識し、共感が得られる表現をするよう心がけている。	引き続き、多様な受け手を意識した広報紙の作成に心がける。	秘書広聴課 関係各課	2-2-1
ICT研修講座	管理職をはじめ、教職員一人一人のPCの活用能力の向上を図るとともに、各校のリーダーを養成する。全校の、校長、教頭、数人の教諭に対して実施する。	-	夏季休業中に全4回開催した。(総計151名) ・管理職対象研修会 平成20年7月30日 ・初級者対象研修会 平成20年8月1日 ・情報担当者対象研修会 平成20年8月1日	今年度事業は左記より終了した。	学校教育課	2-2-3
環境浄化活動	青少年が暴力情報、性的情報等の違法・有害情報を容易に入手することがないように、事業者への働きかけと啓発活動を推進する。	-	○違法看板撤去 平成20年9月11日(木) 参加者 2名 ○青少年の健全育成に協力する店登録活動 訪問回数 30回	○有害図書自動販売機立入り調査 2月実施予定 ○違法看板撤去 3月実施予定	生涯学習課	2-2-3
青少年を育てる石岡市民の会補助	かけがえのない社会の一員である青少年が心身ともに健やかに成長することを願い、青少年の健全な育成の推進を市民ぐるみの運動として展開することを目的とする。	2,043	○少年の主張発表会 平成20年7月～12月 会場 各中学校 ○あいさつ・声かけ運動 平成20年11月1日～11月10日 各小中学校校門前等、高校石岡駅前 ○子どもを守る110番の家アンケート 依頼日 平成20年12月15日(月) 依頼先 各小学校	○図画コンクール ・募集期日 平成20年12月～21年1月 募集校 各小中学校 ・作品展示 石岡市役所1階コピー 平成21年1月28日～2月8日 八郷中央公民館1階コピー 平成21年2月12日～2月20日 ○広報誌作成活動 ・編集会議 平成20年12月～21年2月	生涯学習課	2-2-2
石岡市青少年相談員協議会補助	青少年相談員の活動に関する研究と資質の向上に努めるとともに、相談員相互の連絡及び非行防止に寄与する。	308	○春・秋の列車内マナー向上指導 平成20年4月14日(水)・10月17日(金) 場所 JR常磐線土浦～友部間 ○定期活動 ・定期街頭指導(市内5地区/各月) ・早朝街頭指導(市内1地区/各月) ・一斉街頭指導 ○祭礼巡回指導 ・巡回場所 柿岡地区内 平成20年7月26日	○定期活動 ・定期街頭指導 ・早朝街頭指導 ・一斉街頭指導 ○広報誌作成活動	生涯学習課	2-2-2

事業	事業概要	H20 予算額 (千円)	事業実施状況 (平成 20 年 12 月末現在)	事業予定 (平成 21 年 1～3 月)	担当課	施策の 展開方向
			日(土)27 日(日)18:30～20:30 ・巡回場所 旧石岡地区内 平成20年9月 13(土)～15 日(月)19:00～20:30			

3 あらゆる分野における政策・方針決定過程への共同参画

(1) 市の政策・方針決定過程への女性の参画拡大

事業	事業概要	H20 予算額 (千円)	事業実施状況 (平成 20 年 12 月末現在)	事業予定 (平成 21 年 1~3 月)	担当課	施策の 展開方向
【再掲】 男女共同参画セミナー			「1 (1) 男女共同参画に対する正しい理解の浸透、普及啓発」に掲載		企画課	3-1-2
【再掲】 県海外派遣事業「ハーモニーフライト」参加者 に対する補助			「1 (2) 男女共同参画を推進し多様な選択を可能とする教育・学習の充実」に掲載		企画課	3-1-2
【再掲】 チャレンジ支援事業			「1 (1) 男女共同参画に対する正しい理解の浸透、普及啓発」に掲載		企画課	3-1-3
【再掲】 国・県の啓発事業との連携			「1 (1) 男女共同参画に対する正しい理解の浸透、普及啓発」に掲載		企画課	3-1-3
人材情報の 提供	審議会・委員会等への女性の積極的な登用のため、県や各種団体との連携により、人材の把握に努め、関係各課に情報を提供する。	-	県人材情報及び、関係者等からの情報収集に努めた。	随時、各課が把握している情報の収集に努めていく。	企画課	3-1-1 3-1-3
審議会・委 員会への女 性の登用	各種審議会・委員会等への女性の登用を関係各課に促すとともに、人材情報の提供を行う。	-	各種審議会・委員会等の女性の登用状況調査を行い、女性の登用状況を把握した。	任期を終了する審議会・委員会等について、関係各課に女性の登用を促していく。	企画課 関係各課	3-1-1
女性職員の ためのステ ップアップ セミナー	茨城県自治研修所で行われる研修に参加する。 内容：主任級以上の女性職員を対象に、女性職員として、職場での能力開発や職務に対する意欲高揚を図るための基礎知識及び手法を学ぶ。	-	未実施	女性職員 3 名が職務の意欲向上・能力向上を目的に下記 2 研修を受講予定。 ・接遇・離職研修(1 名) ・クレーム対応能力向上研修(2 名)	総務課	3-1-2
市地域防災 計画上の位 置付け	阪神・淡路大震災や新潟県中越地震など災害経験などから、女性のニーズなど踏まえた、予防、復旧、復興対策等が行われなかったことなどの問題もあったことから、災害予防、災害復旧などについて、女性の視点を取り入れた対策などを、現在作成している市地域防災計画書の中に盛り込んでいく。	-	女性を地域防災の担い手として位置付けるとともに、女性の視点からの避難所生活対策及び運営を男女共同で実施していくことについて明記した。(平成20年3月策定)	石岡市地域防災計画の策定については平成19年度末で終了。 石岡市防災会議は、随時内容の修正、追加等を図る。	総務課	3-1-1

(2) あらゆる分野における女性の参画拡大 (女性のチャレンジ支援)

事業	事業概要	H20 予算額 (千円)	事業実施状況 (平成 20 年 12 月末現在)	事業予定 (平成 21 年 1~3 月)	担当課	施策の 展開方向
【再掲】 広報紙による啓発			「1 (1) 男女共同参画に対する正しい理解の浸透 普及啓発」に掲載		企画課	3-2-1
【再掲】 男女共同参画セミナー			「1 (1) 男女共同参画に対する正しい理解の浸透 普及啓発」に掲載		企画課	3-2-1 3-2-3
【再掲】 県海外派遣事業「ハーモニーフライト」参加者 に対する補助			「1 (2) 男女共同参画を推進し多様な選択を可能とする教育・学習の充実」に掲載		企画課	3-2-1
【再掲】 チャレンジ支援事業			「1 (1) 男女共同参画に対する正しい理解の浸透 普及啓発」に掲載		企画課	3-2-1 3-2-2 3-2-3
【再掲】 担い手育成総合支援協議会 (認定農業者の認定・再認定)			「2 (1) 社会活動の自由な選択に影響を与える社会制度や慣行の見直し」に掲載		農政課	3-2-3
市防災訓練 への参加	災害時の避難訓練において、また、平常時の災害に対する備えなど、女性の視点を取り入れた対応が必要な事項が多数あることから、市防災訓練についても、女性への対応を考慮した種目などを盛り込み、女性団体等へ防災訓練の参加を促し、市防災力の向上に努めていく。 市女性職員の市防災訓練への積極的な参加を促し、意見を求め、今後の防災対策に役立てていく。	1,449	平成20年11月30日(日)八郷総合支所駐車場及び中央公民館において石岡市総合防災訓練を実施 婦人防火関係団体からも23名が参加 避難所開設訓練では、避難所における女性等への配慮事項等も含む訓練を実施した。	来年度以降の防災訓練について検討を重ねる。	総務課	3-2-1

4 職場での平等、家庭や地域での生活と仕事の両立

(1) 男女の職業生活と家庭・地域生活の両立の支援

事業	事業概要	H20 予算額 (千円)	事業実施状況 (平成 20 年 12 月末現在)	事業予定 (平成 21 年 1~3 月)	担当課	施策の 展開方向
【再掲】 広報紙による啓発			「1 (1) 男女共同参画に対する正しい理解の浸透、普及啓発」に掲載		企画課	4-1-1
特定事業主 行動計画	市職員が仕事と子育ての両立ができるようにすることを目的に策定した特定事業主行動計画を推進する。 内容：妊娠中及び出産後における配慮や、子どもの出生時における父親の休暇の取得の促進、家族で参加できる互助会事業や、レジャー施設の提携など	—	こどもの出生時、父親である職員が出産補助休暇を積極的に取得できるよう、随時指導している。 仕事と子育ての両立を推進するポスターを庁内に掲示し、有給休暇取得促進を図っている。 互助会事業として家族参加事業を実施した(3事業)	仕事と子育ての両立を推進するポスターを随時掲示し、啓発を努める。	総務課	4-1-2
パパ・ママ スクール	妊娠中の夫婦を対象に妊娠中の不安、子育てに対する不安の解消と子育ては母親だけのものではなく、お互い協力し合うことが重要であるという自覚を持ってもらうため、パパ・ママスクールを実施する。参加しやすいよう土曜日（年4回）に実施している。	40	実施回数 3回 参加者数:妊婦 29人 夫 29人	2月7日(土) 実施予定	健康増進課	4-1-1 4-1-2
4ヶ月児未 満全戸訪問	4ヶ月児未満の乳児がいる家庭への全戸訪問をする。育児に対する不安、子育てに関する情報提供又は発育状況を把握する。	137	訪問件数 408件	継続	健康増進課	4-1-2
乳幼児健診 後のフォロー 教室	コアラ・パンダ・のびのび・きりん教室。ことば、行動面、成長発達のことなどで気になることがある幼児に対し専門の指導員が遊びを通して指導する。	1,692	すくすく教室 219人/18回 きりん教室 142人/9回 のびのび教室 510人/18回 コアラ教室 238人/9回 パンダ教室 374人/18回	継続 すくすく教室 6回 きりん教室 3回 のびのび教室 6回 コアラ教室 3回 パンダ教室 6回	健康増進課	4-1-2
子育て電話 相談・メー	乳幼児の育児のことで不安なことや、解らないことがあったら相	—	随時電話相談・メール相談を実施	継続	健康増進課	4-1-2

事業	事業概要	H20 予算額 (千円)	事業実施状況 (平成 20 年 12 月末現在)	事業予定 (平成 21 年 1～3 月)	担当課	施策の 展開方向
ル相談	談を受ける。働いている母親でも相談できるように電話・メールで受けている。					
乳幼児健康 診査	乳児健診・1歳6ヶ月健診・2歳児母子歯科健診・3歳児健診を行い乳幼児の健康管理に努める。	6, 998	乳児健診 415人/14回 1歳6ヶ月児健診 356人/14回 2歳児母子歯科健診 子387人/13回 母365人/13回 3歳児健診 394人/13回	乳児健診 4回 1歳6ヶ月健診 4回 2歳児母子歯科健診 5回 3歳児健診 5回	健康増進課	4-1-2
交通安全対 策事業	交通安全施策の推進と交通安全を確保するため、関係機関・団体との連携により事業を推進する。 ・交通安全協会石岡市連合会、交通安全母の会、女性ドライバーの会、民間交通指導員など。	13, 371	交通安全立哨指導 市内18小学校区42名が学童登校時における保導指導 交通安全活動・市交通安全対策協議会 毎月1日(交通安全の日)街頭活動 参加者744名 春・夏・秋・年末街頭活動 参加者111名 各団体ごとに交通安全活動を実施	交通安全立哨指導 学童登校時における保導指導実施 交通安全活動・市交通安全対策協議会 毎月1日(交通安全の日)街頭活動実施	市民生活課	4-1-3
消費者保護 育成事業	◇石岡市くらしの会連絡会 消費者自ら自主的に商品知識や消費者保護、権利意識に目覚め、生産者・販売者の協力を得て消費者の生活安定向上と身近な環境問題を考える。 ◇家庭用品品質表示法及び消費生活用製品安全法に基づく立入検査を実施する。	605	○石岡市くらしの会連絡会 研修 ・平成20年7月9日(水) 消費生活展で取り上げるテーマ「塩」について学ぶ 場所 東京都渋谷区神南 参加者39人 ・平成20年12月10日(水) 日本原子力研究開発機構について 場所 那珂郡東海村 参加者36人 ・消費生活展開催(産業祭) 平成20年10月18日(土)・19日(日) 参加者24名 ・消費生活展開催(八郷ふれあいまつり) 平成20年10月26日(日) 参加者15名	○石岡市くらしの会連絡会 ・平成21年2月18日(水) コメ粉ビン作り 場所 中央公民館 ○家庭用品品質表示法及び消費生活用製品安全法に係る立入検査(2月に実施予定)	市民生活課	4-1-3
消費生活セ ンター運営	消費生活に係る相談及び苦情の処理を適正かつ効率的に処理し、市民の消費生活の安定及び向上を確保する。	2, 441	○研修 ・消費生活相談員カード作成セミナー 平成20年6月18日～20日 1名 平成20年11月5日～7日 1名 場所 国民生活センター ○出前講座	○出前講座 ・平成21年1月20日(火) 場所 石岡市中央公民館 「高齢者を狙う悪質商法等の講話」 参加人数200名 ・平成21年2月19日(木)	市民生活課	4-1-3

事業	事業概要	H20 予算額 (千円)	事業実施状況 (平成 20 年 12 月末現在)	事業予定 (平成 21 年 1～3 月)	担当課	施策の 展開方向
			平成 20 年 11 月 27 日(木)「高齢者の消費者被害」参加者 17 名 ○毎月、消費生活センターたよりを市報に掲載している。	場所 ふれあいの里石岡ひまわりの館 「高齢者と訪問販売」 参加人数 40 名		
ボランティア地域コーディネーター育成事業	ボランティアセンターや施設・企業・学校などのボランティア活動推進団体や機関で「ボランティア活動をしたい人」と「ボランティアを必要としている人」双方の希望にあった活動を紹介したり、活動についての相談や助言、情報提供、講座、研修などの開催、ボランティア団体への支援などのボランティアに関する業務を行う専門職となるコーディネーターを育成する。	120	○ボランティア地域コーディネーター研修 ・平成 20 年 10 月 23 日(木) 場所 東京都新宿区四ツ谷 参加者 1 名 ・平成 20 年 10 月 31 日(金) 場所 茨城県総合福祉会館 参加者 2 名	ボランティア地域コーディネーター人材育成事業研修	市民生活課	4-1-3
安全・安心まちづくり推進事業	・石岡市民エンゼル・パトロール無償ボランティアとし、自らの意思に基づき、日頃健康のため趣味として行っているジョギングやウォーキング及び散歩等しながら防犯パトロールを行う。	2,559	○エンゼル・パトロールの会員募集を市報に掲載した。(1回) ○春の地域安全活動防犯キャンペーンの実施 平成 20 年 4 月 21 日(月) 石岡駅前 ○県下一斉街頭犯罪等抑止活動 平成 20 年 12 月 19 日 市民会館	○エンゼル・パトロール会員研修会 平成 21 年 2 月 7 日(土) ふれあいの里石岡ひまわりの館	市民生活課	4-1-3
介護知識技術の普及 家族介護支援事業	介護に関する意識啓発や介護知識・介護技術の普及などにより、高齢者を社会全体で支える環境を整える。 (家族介護教室・3級ヘルパー養成研修事業)	1,067	○家族介護教室：在宅介護支援センター 6ヶ所に委託し実施。 ○3級ヘルパー養成研修：社会福祉協議会に委託し、7月6日～8月30日開催 41名参加	家族介護教室について、引き続き実施。	高齢福祉課	4-1-1 4-1-2
介護認定審査事業	介護保険の要介護又は要支援認定を行うための調査および審査を行う	38,464	嘱託を含む市職員及び委託における認定調査を行い、週 2 回開催の介護認定審査会において要介護度等を決定した。 ・認定審査会実施件数 73 件	継続実施	介護保険室	4-1-2

事業	事業概要	H20 予算額 (千円)	事業実施状況 (平成 20 年 12 月末現在)	事業予定 (平成 21 年 1～3 月)	担当課	施策の 展開方向
介護サービス支給事業	要介護認定者が介護保険におけるサービス給付を受けた際の費用を給付する。	3, 998, 971	要介護 1 以上の認定を受けた方に対し、訪問介護や通所介護などの居宅サービス、介護保険施設における施設介護サービス、地域密着型事業所における地域密着型介護サービスの給付を行った。 ・介護サービス支給件数 3,890 件(12 月分)	継続実施	介護保険室	4-1-2
介護予防サービス支給事業	要支援認定者が介護保険における予防サービス給付を受けた際の費用を給付する。	123, 764	要支援 1 または要支援 2 の認定を受けた方に対し、介護予防訪問介護や介護予防通所介護などの居宅介護予防サービス、地域密着型介護予防事業所における地域密着型介護予防サービスの給付を行った。 ・予防サービス支給件数 556 件(12 月分)	継続実施	介護保険室	4-1-2
高額介護サービス支給事業	介護・予防サービス利用者が負担する自己負担の一定額を超えた場合の補助的な費用を給付する。	64, 400	毎月の介護(介護予防)サービスの受給に対する自己負担が一定額を超えた場合に、高額介護(介護予防)サービス費を支給した。 ・高額介護サービス支給件数 391 件(12 月分)	継続実施	介護保険室	4-1-2
特定入所者介護サービス等支給事業	低所得の介護保険施設入所者が負担する食費及び居住費の自己負担の補助的な費用を給付する。	192, 382	介護保険施設に入所するか短期入所サービスを受給した際の市民税世帯非課税者に対し、施設での食費及び居住費として特定入所者介護(介護予防)サービス費を支給した。 ・特定入所者介護サービス支給件数 669 件(12 月分)	継続実施	介護保険室	4-1-2
市町村特別給付事業	要介護 3 以上の在宅で介護を受けている方が、自宅において隔月において訪問の理美容サービスを受けた際の補助的な費用を給付する。	100	要介護 3 以上の認定を受けている在宅者に対し、隔月において訪問理美容サービスを受けた際に、市町村特別給付費を支給した。 ・市町村特別事業支給件数 2 件(4 月～12 月)	継続実施	介護保険室	4-1-2
児童虐待防止の推進	児童虐待に関する緊急事態への対応及び相談体制の充実を図る	—	常に児童相談所と連絡を取りあい、早期対策に努めた。	継続実施	こども福祉課	4-1-2

事業	事業概要	H20 予算額 (千円)	事業実施状況 (平成 20 年 12 月末現在)	事業予定 (平成 21 年 1～3 月)	担当課	施策の 展開方向
・児童虐待 ホットライ ンの運営	ため、児童相談所と協力し相談を 行う。					
地域児童虐 待対策推進 事業	保育所に児童相談所等が出向い て児童虐待等の相談を行ったり、 児童虐待を早期に発見するため の要保護児童対策協議会を開催。 ・地域児童虐待対策推進事業 ・児童虐待ホットライン運営 ・児童虐待防止カウンセリング推 進事業	—	調査の結果を踏まえ、ケース検討 会議を開催し、子ども・保護者に対 する最も効果的な援助方法を決定 する。その後地域協議会その他の 関係機関の活用を図った。(検討 会議随時)	継続実施	こども福祉課	4-1-2
母子家庭等 に関する自 立支援	・自立と子育てを支援する施策の 充実 ・母子自立支援員等の設置 母子等の自立に関する相談 を受けるための相談員設置	1, 152	・1 名 ・母子自立支援員は、母子寡婦の あらゆる問題を取扱っている。又、 母子自立支援プログラム策定員と 連携し、相談を受け自立・就労支 援の相談や情報提供を行った。	継続実施	こども福祉課	4-1-2
母子寡婦福 祉資金	こどものいる母子家庭や寡婦家 庭に対し、事業開始資金や就学資 金などを無利子又は低利で融資 する制度について、制度の周知に より対象者の利用促進を図る。	—	・母子世帯又は寡婦の生活意欲を 助長し、日常生活の安定を図るた め、茨城県から資金の融資を受け 母子寡婦福祉連合会が貸付を行 っている。 ・母子自立支援員は県の支援員と 連絡をとりあいながら、相談を受け たり、訪問をした。 ・相談 19 件、貸付1件	継続実施	こども福祉課	4-1-2
母子、父子 世帯入学祝 い金	母子、父子世帯を対象に小学校入 学時に祝い金を支給する。	650	・新入学児童就学時健康診断時に 案内文及び申請書を配布し(約 800 通)、その後対象者からの申請 を受けた。 ・12 月末までに 38 名申請	12 月～1 月まで申請を受け、3 月末に祝金・祝品(母子寡婦会の 協力あり)を配付。	こども福祉課	4-1-2
家庭相談事 業	児童相談所と連携しながら、いじ めや不登校、発達の遅れ等、子ど もを取り巻く様々な問題に対し	1, 212	・相談通告を受け問題の内容など 必要な情報を把握する。必要に応 じて児童相談所に送致すべきケー スについては速やかに送致した。	・随時相談を受ける。(電話相談が 多い)	こども福祉課	4-1-2

事業	事業概要	H20 予算額 (千円)	事業実施状況 (平成 20 年 12 月末現在)	事業予定 (平成 21 年 1~3 月)	担当課	施策の 展開方向
	悩みを持つ家庭の相談に応じる。		・援助方針の決定にあたり調査を行い必要に応じて相談を行った。 250 件			
保育委託事業	就労等により昼間家庭で保育のできない児童を民間保育所に委託保育を実施する。	735, 546	市内の民間保育所及び市外 25 ヶ所の公立・民間保育所に入所している児童(82 人)の委託保育を行っている。	引き続き委託保育を行う。	こども福祉課	4-1-2
民間保育所運営費補助事業	民間の認可保育所に対し、入所人数および職員数により運営費の一部の補助を行い、運営改善を図る。	9, 624	8 保育所へ補助金を支出した。	市内の民間保育所に対し、入所人数および職員数により補助金を支出し、運営改善を図る。	こども福祉課	4-1-2
児童健全育成事業	施設を提供し、また集会所等の施設において集団保育等を行うもの(市内の認可外保育施設)に対し、補助金を交付する。	288	認可外保育施設 1 ヶ所へ補助金支出予定。	認可外保育施設へ補助金を支出する。	こども福祉課	4-1-2
特別保育事業	一時保育、休日保育等を実施する保育所に対し、運営経費の補助を行う。	10, 660	・一時保育事業を実施した 4 保育所に補助金支出予定 ・休日保育事業を実施した 3 保育所に補助金支出予定	特別保育事業を実施する保育所に補助金を支出する。	こども福祉課	4-1-2
保育サービス支援事業	乳児受入の促進と保育サービスの充実を図るため、基準を超えて保育士を雇用する保育所に対し補助を行う。	14, 636	・保育士増員事業として市内認可保育所 4 ヶ所に補助金交付予定 ・1 歳児を保育する認可保育所 18 ヶ所に補助金交付予定	保育サービス支援事業を実施する保育所に補助金を支出する。	こども福祉課	4-1-2
次世代育成支援対策事業	延長保育、地域活動を実施する保育所に対し、補助を行う。	44, 875	・延長保育を実施する市内民間保育所 7 ヶ所に補助金交付予定 ・地域活動を実施する市内民間保育所 8 ヶ所に補助金交付予定	延長保育・地域活動を実施する保育所に補助金を支出する。	こども福祉課	4-1-2
障害児保育事業	障害児を受け入れる認可保育所に対し補助を行い、障害児の受入を実施する保育園の増加を図る。	4, 580	障害児を受け入れている民間保育所 4 ヶ所に補助金交付予定。	障害児保育を実施する保育所に補助金を支出する。	こども福祉課	4-1-2
病後児保育事業	医療機関等に委託し、病気が回復期にある子どもを預かる病後児保育を実施する。	6, 790	病後児保育を実施する石岡市医師会病院に補助金交付予定。	病後児保育を実施する施設に補助金を支出する。	こども福祉課	4-1-2

事業	事業概要	H20 予算額 (千円)	事業実施状況 (平成 20 年 12 月末現在)	事業予定 (平成 21 年 1~3 月)	担当課	施策の 展開方向
子育てサポーター派遣事業	協力会員と利用会員の登録制により子育てサービスの提供を行う。	800	子育てサポーター派遣事業を実施する石岡市社会福祉協議会に補助金交付予定。	子育てサポーター派遣事業の実施に対し補助金を支出する。	こども福祉課	4-1-2
保育所整備費助成事業	良好な保育環境を提供するため、民間の保育施設の整備に対し補助を行う。	117,840	民間 2 保育所の整備に補助金交付予定。	—	こども福祉課	4-1-2
第 3 子以降の保育料の軽減	第 3 子以降の児童の保育料について、無料化または軽減することにより、子育て家庭の経済的負担を軽くして、子どもを生き育てやすい環境づくりを進める。	—	第 3 子軽減件数は、192 件、約 25,600 千円の減額を行っている。	引き続き保育料の軽減を実施。	こども福祉課	4-1-2
【再掲】 子育て支援短期利用事業			「1 (3) 女性に対するあらゆる暴力の根絶」に掲載		こども福祉課	4-1-2
乳幼児医療費助成事業	未就学児に係る医療費について助成する。(自己負担・所得制限有り)	71,780	・現物・現金助成件数 39,010 件 ・毎月受給者証更新処理を行った。	・広報「いしおか」に制度案内を掲載(1月15日号) ・引き続き現物・現金での医療費助成と、毎月の受給者証更新処理を行う。	保険年金課	4-1-2
ひとり親家庭医療費助成事業	ひとり親家庭に係る医療費について助成する。(自己負担・所得制限有り)	41,259	・現物・現金助成件数 11,991 件 ・広報「いしおか」に制度案内を掲載(6月15日号) ・7月1日一斉更新を行った。	・広報「いしおか」に制度案内を掲載(1月15日号) ・引き続き現物・現金での医療費助成を行う。	保険年金課	4-1-2
特例児童生徒医療費助成(市単独)事業	小・中学生の入院に係る医療費について助成する。(自己負担・所得制限有り)	11,111	・現金助成件数 19 件	・広報「いしおか」に制度案内を掲載(1月15日号) ・引き続き現金での医療費助成を行う。	保険年金課	4-1-2
【再掲】 放課後児童対策事業			「1 (2) 男女共同参画を推進し多様な選択を可能とする教育・学習の充実」に掲載		生涯学習課	4-1-2
【再掲】 放課後子ども教室推進事業			「1 (2) 男女共同参画を推進し多様な選択を可能とする教育・学習の充実」に掲載		生涯学習課	4-1-2 4-1-3
石岡市家庭排水浄化推進協議会活動の推進	霞ヶ浦の水質現状について理解と認識を深め、水質浄化を図るため、家庭排水の適正処理を推進することにより改善に寄与する。	—	・食用廃油の回収 ・固型・粉石けんづくり ・山田川水質調査(夏) 平成 20 年 8 月 6 日(水) ・消費生活展こ出展 平成 20 年 10 月 18	・山田川水質調査(冬) 平成 21 年 3 月 6 日(金)	環境対策課	4-1-3

事業	事業概要	H20 予算額 (千円)	事業実施状況 (平成 20 年 12 月末現在)	事業予定 (平成 21 年 1~3 月)	担当課	施策の 展開方向
	活動内容 ・食用廃油の回収 ・固形・粉石鹸づくり ・山王川の水質調査 ・各種イベント、講習会、研修会 等に参加		日(土), 19 日(日)			
母性保護の 促進	労働基準法上の母性保護について企業等へPRし、働く女性の妊娠・出産に関し母性保護が守られる環境づくりを促進する。	—	企業の現状の把握やPR方法について、検討を行っている。	引き続き検討を行うとともに、ポスターの掲示を通じて啓発していく。	商工観光課 企画課	4-1-1
両立できる 労働環境の 整備促進	茨城労働局, 21 世紀職業財団等が行う助成事業等の情報を提供し、育児を行う労働者が就業を継続できるための環境整備について企業等に働きかける。	—	「子育て応援宣言登録企業募集」をはじめ、関係機関事業のチラシの配布を行い、助成事業等の情報を提供した。	チラシの配付などを通じて情報の提供を行っている。	商工観光課 企画課	4-1-1

(2) 雇用等の分野における男女の均等な機会と待遇の確保

事業	事業概要	H20 予算額 (千円)	事業実施状況 (平成 20 年 12 月末現在)	事業予定 (平成 21 年 1~3 月)	担当課	施策の 展開方向
【再掲】 広報紙による啓発			「1 (1) 男女共同参画に対する正しい理解の浸透 普及啓発」に掲載		企画課	4-2-1 4-2-2 4-2-3
【再掲】 女性のための困りごと相談			「1 (3) 女性に対するあらゆる暴力の根絶」に掲載		企画課	4-2-1
【再掲】 男女共同参画セミナー			「1 (1) 男女共同参画に対する正しい理解の浸透 普及啓発」に掲載		企画課	4-2-1 4-2-2 4-2-3
【再掲】 チャレンジ支援事業			「1 (1) 男女共同参画に対する正しい理解の浸透 普及啓発」に掲載		企画課	4-2-3
男女雇用機会均等法の周知と意識啓発	平成 19 年 4 月に改正された男女雇用機会均等法について、茨城労働局などの関係機関と連携しながら、その内容について、情報を提供し意識啓発を行う。また、セクシュアルハラスメントに関する相談には、適切な窓口への誘導を図る。	—	広報いしおかを通じて、セクシュアルハラスメントに関する相談窓口として「女性のための困りごと相談」を広報した。	チラシ等を通じて、随時情報を提供していく。	企画課 商工観光課	4-2-1
再就職支援情報等の提供	いばらき就職支援センターや(財)21世紀職業財団等の関係機関と連携し、キャリアカウンセリングや、職業訓練・職業紹介等の情報を提供する。	—	広報いしおかやポスター掲示を通じて、各関係機関の実施する起業セミナーの情報を提供した。 内容; 大好きいばらき就職面接会、再就職準備セミナー、子育てママの再就職支援、障害者就職面接会、女性のための創業支援セミナーなど。	引き続き、広報紙やチラシを通じて各関係機関の情報を提供していく。 ジョブカフェいばらき企業説明会のチラシ配付予定。	企画課 商工観光課	4-2-3

(3) 高齢者等が安心して暮らせる条件の整備

事業	事業概要	H20 予算額 (千円)	事業実施状況 (平成 20 年 12 月末現在)	事業予定 (平成 21 年 1~3 月)	担当課	施策の 展開方向
高齢者福祉 団体助成事業	就業を通じて高齢者の生きがいの充実と社会参加促進のため、高齢者に臨時的、短期的に就業機会を提供するシルバー人材センターの経費について補助金を交付する。	20,930	石岡地方広域シルバー人材センターへの補助金交付を行った。	今年度事業は左記により終了。	高齢福祉課	4-3-2
高齢者等支援事業	高齢者に社会参加促進と、健康・いきがいづくり促進のための支援を行う。(老人クラブ・老人クラブ連合会への補助。高齢者ふれあいの家運営経費の補助。健康農園・広場の提供)	32,073	単位老人クラブへ補助金交付・・・71団体 老人クラブ連合会へ補助金交付・・・1団体 高齢者ふれあいの家運営補助金交付 8団体 健康農園・広場の提供・・・石岡市社会福祉協議会へ貸し出し及び管理を委託	健康農園・広場の引き続き貸し出し業務を行う	高齢福祉課	4-3-2
老人日常生活用具給付事業	主にひとり暮らしの高齢者等が安心して自立した生活を営めるように、緊急通報システムや在宅の徘徊高齢者の家族に対し、位置情報端末機の貸与を行う。	4,967	緊急通報システムの電話機 設置 平成20年4月～12月で35件設置	申請時受け付け。 緊急通報システム電話機 設置	高齢福祉課	4-3-2
高齢者住宅整備貸付金	60歳以上の者の属する世帯の世帯員(自力で整備することが困難である世帯)に対し、高齢者の専用居室を増築又は改築するために必要な経費の貸付を行う。	2,000	12月末現在で年度内実績 無し。	申請時受け付け	高齢福祉課	4-3-2
生活管理指導短期宿泊事業	基本的な生活習慣の欠如等により、日常生活に困難が生じている高齢者に対し、特別養護老人ホームに短期宿泊することで生活習慣等の改善を行い日常生活を営めるように支援する。	1,688	市内5施設と委託契約。 利用実績 申請9件、延べ38日間	申請時受け付け	高齢福祉課	4-3-2
通所型介護予防事業	在宅の高齢者に対し、通所による各種サービスを行い、社会的孤立感の解消、心身機能の維持向上を図ることで、要介護・要支援への	20,110	指定管理による業務委託 1施設、外4施設と委託契約。 利用実績 月平均実利用人数 49.5人 12月末現在延べ利用人数 2840人	申請時受け付け	高齢福祉課	4-3-2

事業	事業概要	H20 予算額 (千円)	事業実施状況 (平成 20 年 12 月末現在)	事業予定 (平成 21 年 1～3 月)	担当課	施策の 展開方向
	進行を予防する。					
介護用品支援事業	要介護度 1～5 のおむつを常時使用している在宅非課税世帯に属する高齢者に対し、紙おむつ購入費用の助成を行う。	11,540	要中に該当する高齢者に対し、紙おむつ購入費用の内一月 3,200 円を上限に申請者に対し助成を行った。 実績 利用者実人数 98 人に対し、2,296,848 円の助成を行った。	申請随時受け付け。 支払は、第3四半期分を1月、第4四半期分を4月に支払う。	高齢福祉課	4-3-1
配食サービス事業	ひとり暮らしの高齢者や、高齢者のみの世帯で、身体的精神的な理由から調理等に支障のある高齢者に対し、昼食を配達することで、在宅での自立の援助と安否確認を行う。	16,435	12月末までの実利用人数 116 人に対し、延べ14,554食を配達した。(配食は 1日1食を上限)	引き続き、対象者に対し配食を継続。申請随時受け付け。	高齢福祉課	4-3-2
地域包括支援センター運営事業	高齢者が住み慣れた地域の中で、暮らし続けられるよう、継続的・包括的に支援していく事を目的とした事業。高齢者の総合相談窓口・各種サービスの情報提供・介護予防対策等を行う。	2,183	・来所及び訪問による相談実施 相談延人数 2,291 人 相談内容累計 2,379 人 訪問相談人数 1,235 人 ・地域包括支援センター運営協議会 2回開催計23人出席 ・地域ケア会議 2回開催 計29人出席	引き続き、来所及び訪問による相談実施 会議については、各1回開催予定。	高齢福祉課	4-3-2 4-3-3
介護予防事業	介護予防対策としての各種の事業。 特定高齢者施策・一般高齢者施策・各種会議・講演会・研修会・各種委託事業	54,704	・特定高齢者を把握するために、生活機能評価及び生活機能チェックを、集団健診、及び医療機関健診により実施。生活機能チェックについては、在宅介護支援センター6ヶ所にも委託して実施。 ・特定高齢者とされた方に対しケアプランを作成し、通所介護予防事業・訪問リハ・訪問歯科事業を実施。 ・介護予防推進協議会 1 回開催 15 人出席 一般高齢者施策として ・介護予防大作戦開催(平成20年10月30日)137人参加 (①シルバーリハビリ体操指導士会による体操指導②講演会「笑う門に健康あり」③歯科衛生士による歯の相談	特定高齢者把握、引き続き実施。 他事業、引き続き実施。	高齢福祉課	4-3-2

事業	事業概要	H20 予算額 (千円)	事業実施状況 (平成 20 年 12 月末現在)	事業予定 (平成 21 年 1～3 月)	担当課	施策の 展開方向
			会④レクリエーション⑥男の料理教室⑦福祉機器展示) ・開催事業については、随時、市報・ホームページに掲載 ・いきいきヘルス体操(在宅介護支援センター6ヶ所に委託し、シルバーリハビリ体操指導士の協力を得て、実施) ・運動教室(社会福祉協議会に委託し実施) ・転倒骨折予防教室(在宅介護支援センター6ヶ所に委託し実施) ・はじめての料理教室4回開催 計53人参加			
いきいきヘルス体操 介護予防事業へ	高齢者の介護予防や要介護状態からの改善が認められる「いきいきヘルス体操」を普及するため、市内6ヶ所の在宅介護支援センターに委託している。	540	各在宅支援センター地域においてシルバーリハビリ体操指導士の協力を得て、実施。	引き続き実施	高齢福祉課	4-3-2
在宅介護支援センター 委託事業	在宅の高齢者に対し、介護等に関する相談や各種の保健・福祉サービスが総合的に受けられるよう、実態把握及び生活機能チェックとともに委託している。	21,630	6ヶ所に委託し事業を展開 相談延人数 3,424人 相談内容累計 4,161人 訪問相談延人数 2,509人 実態把握 753人 生活機能チェック 438人	引き続き実施	高齢福祉課	4-3-1 4-3-2
【再掲】 介護知識技術の普及			「4(1)男女の職業生活と家庭・地域生活の両立の支援」に掲載		高齢福祉課	4-3-1 4-3-2 4-3-3
認知症・高齢者対策事業	認知症に対する理解や対応方法の研修及び徘徊時の早期発見のためのネットワーク形成。 (認知症介護研修会・認知症にやさしいネットワーク会議)	189	認知症にやさしい地域づくりネットワーク運営委員会(地域ケア会議と同時開催) 認知症対策講演会開催(笑いと健康)44人 認知症研修1回 計38人出席 認知症サポーター養成講座1回 30人出席	会議1回開催予定(地域ケア会議と同時開催予定) 養成講座1回開催予定	高齢福祉課	4-3-2 4-3-3

事業	事業概要	H20 予算額 (千円)	事業実施状況 (平成 20 年 12 月末現在)	事業予定 (平成 21 年 1~3 月)	担当課	施策の 展開方向
高齢者虐待防止対策推進事業	高齢者虐待防止や人権擁護を目的としたネットワーク形成及び低所得者への成年後見制度利用支援。 (高齢者虐待防止ネットワーク会議)	1, 168	高齢者虐待防止ネットワーク運営委員会 (地域ケア会議と同時開催)	1 回開催予定 (地域ケア会議と同時開催予定)	高齢福祉課	4-3-3
【再掲】 介護認定審査事業			「4 (1) 男女の職業生活と家庭・地域生活の両立の支援」に掲載		介護保険室	4-3-1
【再掲】 介護サービス支給事業			「4 (1) 男女の職業生活と家庭・地域生活の両立の支援」に掲載		介護保険室	4-3-1
【再掲】 介護予防サービス支給事業			「4 (1) 男女の職業生活と家庭・地域生活の両立の支援」に掲載		介護保険室	4-3-1
【再掲】 高額介護サービス支給事業			「4 (1) 男女の職業生活と家庭・地域生活の両立の支援」に掲載		介護保険室	4-3-1
【再掲】 特定入所者介護サービス等支給事業			「4 (1) 男女の職業生活と家庭・地域生活の両立の支援」に掲載		介護保険室	4-3-1
【再掲】 市町村特別給付事業			「4 (1) 男女の職業生活と家庭・地域生活の両立の支援」に掲載		介護保険室	4-3-1
障害者地域生活支援事業	障害のある方が、その有する能力や適正に応じ、地域で自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、次に掲げる事業を市が実施する。 ・相談支援事業、コミュニケーション支援事業、日常生活用具給付等事業、移動支援事業、地域活動支援センター事業	40, 131	障害者の日常生活・社会生活を支援するための各種事業を実施している。 ○相談支援事業 2事業所へ事業委託、障害者及び保護者等の各種相談に対応している。 ○コミュニケーション支援事業(委託) ・手話通訳者設置事業 通訳利用延人数 136 人 ・手話通訳者・要約筆記者派遣事業 手話通訳者派遣利用人数 33 人 要約筆記派遣利用人数 2 人 ○日常生活用具の給付等事業 在宅重度障害者(児)に対し、日常生活に必要な用具や住宅改修を一定限度額内において給付している。(訓練用ベット、点字用タイプライター等) 398 件	障害者の日常生活・社会生活を支援するため各種事業を継続して実施していく。	社会福祉課	4-3-2

事業	事業概要	H20 予算額 (千円)	事業実施状況 (平成 20 年 12 月末現在)	事業予定 (平成 21 年 1~3 月)	担当課	施策の 展開方向
			<p>○移動支援事業委託 公的機関や金融機関等への外出の際の支援を実施している。 利用延人数 64 人</p> <p>○地域活動支援センター事業委託 通所の障害者が、創作的活動や生産的活動を実施しながら、障害者と地域社会との交流を図っている。3 事業所に運営委託。</p>			
障害者自立支援給付	<p>障害の種別(身体障害, 知的障害, 精神障害)にかかわらず, 個々の障害のある方々の障害程度や勘案すべき事項(社会活動や介護者, 居住等の状況)をふまえ, 次に掲げる「障害福祉サービス」を個別に支給決定し, 給付を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護給付(居宅介護, 短期入所, 生活介護等) ・訓練等給付(自立訓練, 就労移行・継続支援等) 	452, 046	<p>障害福祉サービスが, 障害の種別にかかわらず, 共通の仕組みのなかで利用できるようになり, 障害者の生活の向上, 地域社会への参加, 自立促進等に寄与している。</p> <p>○給付を行った事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護(居宅介護, 生活介護, 短期入所等) 126 件 ・訓練等(自立訓練, 就労移行支援・継続支援等) 56 件 ・旧法施設利用 98 件 	継続して給付事業を実施する。	社会福祉課	4-3-2
障害児・者補装具の給付	<p>障害者等の身体的機能を補完し, 又は代替し, かつ長期間にわたり継続して使用されるもの等で, 義肢・装具・車いす等の補装具等(購入費・修理費)を給付する。</p>	12, 872	<p>○補装具の交付・修理状況 115 件(補聴器, 義肢, 車椅子, 装具等)</p>	継続して給付事業を実施する。	社会福祉課	4-3-2
自立支援医療費の給付	<p>身体障害者に対して, その障害の軽減を図り, 自立した日常生活又は社会生活を営むために必要な医療費の給付を行う。(更生医療)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人工透析, 人口股関節置換術, 心臓バイパス術等 	29, 669	<p>○障害の軽減を図り, 自立した日常生活又は社会生活を営むために必要な医療費の給付を行っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人工透析実施者6名 	継続して給付を実施する。	社会福祉課	4-3-2
障害者雇用支援センター事業費補	<p>障害者の職業生活の自立と社会参加の促進を図るため, 職業準備訓練から就職・職場定着にいたる</p>	-	H19 年度補助終了。		社会福祉課	4-3-2

事業	事業概要	H20 予算額 (千円)	事業実施状況 (平成 20 年 12 月末現在)	事業予定 (平成 21 年 1~3 月)	担当課	施策の 展開方向
助 実施事業よ り削除	までの相談、援助を行う茨城県南 部障害者雇用支援センターの運 営に対し補助を行う。					
障害者住宅 整備支援事 業	障害者が在宅における日常生活 を送る上で必要な住宅の一部を リフォームする場合の補助や、障 害者向けの住宅を新築・増築する 場合に必要な資金の一部貸付を 行う。 ・重度障害者住宅リフォーム事業 ・障害者住宅整備資金貸付	6, 400	○重度障害者住宅リフォーム事業 1件 ○障害者住宅整備資金貸付 0件(継続2件)	○重度障害者住宅リフォーム事業 1件	社会福祉課	4-3-2
重度心身障 害者医療費 助成事業	重度心身障害者に係る医療費に ついて助成する。(所得制限有り)	269, 997	・現物・現金助成件数 24,675 件 ・広報「いしおか」に制度案内を掲載(6 月 15 日号) ・7月1日一斉更新を行った。	・広報「いしおか」に制度案内を掲載(1 月 15 日号) ・引き続き現物・現金での医療費助成を行 う。	保険年金課	4-3-2
特定健康診 査等事業	国民健康保険の 40 歳から 74 歳ま での被保険者を対象に、メタボリ ックシンドロームに着目した特 定健診・特定保健指導を実施し、 メタボリックシンドロームの該 当者及び予備軍を減少させる。 また、75 歳以上を対象として、後 期高齢者医療制度に基づき特定 健康診査を実施する。	92, 948	・広報「いしおか」にパンフレットを配布(4 月 1 日号) ・4月 28 日受診券等を送付 ・広報「いしおか」に実施計画を掲載 (6 月 1 日号) ・受診件数 3,799 件	・1 月 29・30 日に総合健診の実施	保険年金課	4-3-2
交通バリア フリー化の 推進	石岡市交通バリアフリー基本構 想に基づき、石岡駅を中心とした 地域で、すべての人が安全・快適 に通行できるバリアフリー化の 推進を図る。	-	整備推進のために策定した「バリアフリー 基本構想」を通じ関係機関との協力によ り、交通バリアフリー法の円滑な運用と市 内の交通バリアフリー化を推進した。	引き続き、関係機関との協議や調整を行 う。	都市整備課	4-3-2

(4) 生涯を通じた女性の健康支援

事業	事業概要	H20 予算額 (千円)	事業実施状況 (平成 20 年 12 月末現在)	事業予定 (平成 21 年 1~3 月)	担当課	施策の 展開方向
妊産婦医療 費助成事業	妊産婦に係る医療費について助成する。 (自己負担・所得制限有り)	16,870	・現物・現金助成累計 2,048 件	・広報「いしおか」に制度案内を掲載(1月15日号) ・引き続き現物・現金での医療費助成を行う。	保険年金課	4-4-2
【再掲】 特定健康診査等事業			「4 (3) 高齢者等が安心して暮らせる条件の整備」に掲載		保険年金課	4-4-1
不妊治療費 助成	1 年度あたり 5 万円を限度に通算 5 年間補助。 少子化対策の一環として特定不妊治療をしている方の補助制度。 茨城県不妊治療費補助事業の交付を受けている等の要件を満たしていることが条件。	1,500	申請件数 10 件	継続	健康増進課	4-4-2
妊婦健康診 査	5 回の無料検診 現在、出産までの受診回数が平均 14 回に上り、医療保険の対象外のため負担軽減が課題となっている。胎児や母親の健康状態の把握のために必要である。	23,108	受診券交付数 3,135 件 受診者数 1,914 件 受診率 61.1%	継続	健康増進課	4-4-2
マタニティ スクール	妊娠中の栄養、赤ちゃんの沐浴指導、母乳指導等、妊産婦との交流を通して妊娠中の不安を取り除く。	284	対象者数 490 名 参加者数 256 名 実施回数 20 回	1月 1回 2月 3回 3月 3回	健康増進課	4-4-2
【再掲】 パパ・ママスクール			「4 (1) 男女の職業生活と家庭・地域生活の両立の支援」に掲載		健康増進課	4-4-2
石岡市食生活 改善推進員 連絡協議会	石岡地区、八郷地区に分かれ、健康食の普及と、各行事に参加し安全な食品と生活習慣病にならないための食生活の指導をしている。	86	食生活改善等に関する会員研修会や講習会を実施し、会員の育成指導を実施。その他研修会に参加し知識の習得を図り食生活改善活動を行った。 ・会員研修会、会員講習会 ・事業実施のための事前研修 ・茨城県食生活改善推進員団体連絡協議会開催のリーダーパワーアップ研修会、エ	・会員研修会、会員講習会、事前研修 ・茨城県食生活改善推進員団体連絡協議会開催の若手リーダー研修会、食育推進大会 ・保健所開催の食の安全に関する研修会	健康増進課	4-4-1

事業	事業概要	H20 予算額 (千円)	事業実施状況 (平成 20 年 12 月末現在)	事業予定 (平成 21 年 1~3 月)	担当課	施策の 展開方向
			キスパート研修会			
【再掲】 石岡市食生活改善事業			「1 (2) 男女共同参画を推進し多様な選択を可能とする教育・学習の充実」に掲載		健康増進課	4-4-1
子宮がん・ 乳がん検診	<p>集団または指定医療機関において市民を対象に検診を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子宮がん検診 対象；20 歳以上。負担金有(70 歳以上無料)。 ・乳がん検診 対象；30 歳以上。年齢により、視触診、超音波検診、マンモグラフィなど。負担金有(70 歳以上無料)。 	13, 383	<ul style="list-style-type: none"> ・子宮がん検診 医療機関検診 459 人/随時 集団検診 876 人/11 日 ・乳がん検診 医療機関検診(視触診・超音波検診・マンモグラフィ(2年に1回)) 360 人/随時 集団検診(超音波検診・マンモグラフィ(2年に1回)) 796 人/11 日 	<p>集団検診は終了 医療機関検診は1月で終了</p>	健康増進課	4-4-1
【再掲】 思春期ふれあい体験学習			「1 (2) 男女共同参画を推進し多様な選択を可能とする教育・学習の充実」に掲載		健康増進課	4-4-3
学校教育における性教育の充実	外部講師による講演会や保健師の健康教育等、関係機関と連携し、それぞれの発達段階に応じて、性感染症予防等を含めた性教育を行う。	—	各学校毎の年間指導計画を作成し、実践した。小学校で年間5時間、中学校で7時間、性に関する指導を養護教諭や保健師とITで、実施している。 特に、中学校3年生の保健学習で性感染症に関する学習を4時間実施した。	各学校の計画に基づき実施。	学校教育課 健康増進課	4-4-3

5 国際的な視野に立った男女共同参画の推進

(1) 男女共同参画社会実現に向けた国際的協調の推進

事業	事業概要	H20 予算額 (千円)	事業実施状況 (平成 20 年 12 月末現在)	事業予定 (平成 21 年 1～3 月)	担当課	施策の 展開方向
【再掲】 県海外派遣事業「ハーモニーフライト」参加者 に対する補助			「1 (2) 男女共同参画を推進し多様な選択を可能とする教育・学習の充実」に掲載		企画課	5-1-2
世界の動向 の情報提供	「広報いしおか」のハーモニーコーナーや、ホームページなどで、国際的な男女共同参画の動きや、世界の中の日本の位置づけなどの情報を提供する。	-	国や県のHPを通じて、国際的な男女共同参画の動きなどの情報の収集を試みるが、情報の提供には至っていない。	引き続き情報の収集に努める。	企画課	5-1-1

(2) 外国籍市民との交流・共生の推進

事業	事業概要	H20 予算額 (千円)	事業実施状況 (平成 20 年 12 月末現在)	事業予定 (平成 21 年 1～3 月)	担当課	施策の 展開方向
国際交流施策推進事業補助金	国際交流の推進に資する事業を実施する民間団体に対し補助金を交付する。	300	市内で国際交流の推進に資する事業を実施する2団体に対し、補助金を交付した。	交付を行った団体から、実績報告を受ける。	企画課	5-2-1
外国籍市民向けの市民便利帳の作成	外国籍市民向けに、生活するうえで必要な行政サービス等について、英語・中国語・スペイン語・ポルトガル語・タイ語での案内書を作成する。	25	外国籍の市民が生活する上で必要な情報を考慮し、掲載内容を検討した。	掲載内容を検討し、原案を作成する。	企画課	5-2-3
市地域防災計画上の位置付け	市地域防災計画書に、外国人相談窓口や語学ボランティアとの協力体制整備など、災害時の外国人に対する安全確保対策を盛り込む。	-	語学ボランティアに関する茨城県との協力体制の整備や外国人に配慮した避難所設備の整備のほか外国人の心のケア対策についても明記した。 (平成20年3月策定)	石岡市地域防災計画の策定については平成19年度末で終了。 石岡市防災会議は、随時内容の修正、追加等を図る。	総務課	5-2-3
語学指導事業	中学校の英語教育並びに小学校における国際理解教育や英語活動の充実を図るため、市内中学校にAETを派遣する。	14,868	市内小中学校に4人のAETを派遣。 (平均小学校1～2回、中学校30～35回) 来年度からの小学校外国語活動実施に向けて、外国語指導担当者(小学校も含む)を決定。 来年度の小学校外国語活動における年間指導計画を作成及び関係資料の配付	来年度からの小学校外国語活動実施に向けて、外国語指導研修会の実施予定(2月下旬)	学校教育課	5-2-2